

プラズマ・核融合学会誌

第81巻第6号

2005年6月

Rapid Communications

	Development of a Plasma Source Using Atmospheric-Pressure Glow Discharge in Contact with Solution	平井和彦, 岡田 健, 金子俊郎, 島山力三, 吉木宏之	417
	Numerical Study of the Location of the Microwave Imaging Reflectometer Object Plane	IGNATENKO Maxim, 間瀬 淳, BRUSKIN Leonid, 近木祐一郎, 北條仁士	419
	Beam Ion Loss Due to the Charge Exchange Process in the Open Field Region of a Field-Reversed Configuration	高橋俊樹, 平野洋一, 浅井朋彦, 高橋 努, 富田幸博, 水口直樹, 近藤義臣	421
解 説	宇宙における非熱的プラズマ	國枝秀世	423
総合解説	ITER テストブランケット開発の現状	田中 知, 秋場真人, 榎枝幹男, 長谷川 晃, 小西哲之, 室賀健夫, 相良明男	434
研究論文	Evaluation of Para-Perp Type Mach Probe by Using a Fast Flowing Plasma	安藤 晃, 渡邊俊明, 渡邊貴史, 戸張博之, 服部邦彦, 犬竹正明	451
内外情報		458
	便利なソフト利用法: Perl 入門		
	お勧め論文・気になる論文		
	【会議報告】第16回高周波電力のプラズマへの応用に関するトピカル会議		
	【会合案内】		
Plasma & Fusion Calendar			466
本会記事			468
	第19回日本 IBM 科学賞・平成17年度東レ科学技術賞の公募/第22回年会一般講演およびインフォーマルミーティングの募集/専門委員会形式による活動提案の募集		
新着文献リスト		核融合科学研究所	472

表紙の絵

メッシュ電極を用いた容量結合型の溶液混合大気圧グロー放電ヘリウムプラズマ生成の様子。溶液としては流動パラフィンを用いており、投入高周波電力が9 W程度で、溶液が混合しても安定な大気圧グロー放電プラズマの生成ができる。この新しいプラズマ源は、気相と液相の界面におけるプラズマ挙動の解明とともに、溶液を必要とするDNA等を用いた新規ナノ物質創製に大きく寄与する。(p.417 Development of a Plasma Source Using Atmospheric-Pressure Glow Discharge in Contact with Solution, K. Hirai 他)

【複写をされる方に】本誌に掲載された著作物を複写する場合は、著作権者から複写権の委託を受けている次の団体から許諾を受けて下さい。
学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル Tel 03-3475-5618 Fax 03-3475-5619

ただし、アメリカ合衆国における複写については、下記へ。

Copyright Clearance Center, Inc. (CCC)

(222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, USA Tel (978) 750-8400; Fax (978) 750-4744)